

若手組合員による 「ろうきん」を 広げる活動 若者の会 「どんぐりの会」

小笠支店
編

壁新聞「DONGURI」



What a beautiful!

★「どんぐりの会」は2007年8月に結成され、現在7会員13名で構成されています。
★「横の繋がり」を深め、とにかく楽しく活動する。「得た知識や成果物を活用してろうきん」の良さを若年層組合員に広めることを目的に活動しています。



学習会の様子

メンバーに聞きました!

● やつて良かった活動トップ3

- 第1位 支店のクリスマスデコレーション
- 第2位 壁新聞の作成
- 第3位 各種勉強会
(リンク外一寸劇)



Discussion

みんな必死に勉強中

【初代会長へインタビュー】 (全矢崎労組大浜支部 横山執行委員)

Q 「どんぐりの会」がミーツに載りますがいかがですか?
A 発足当初は、数年で解散すると思っていたので、活動が約11年も続き、多くの方に紹介できることを嬉しく思います。

Q 「どんぐりの会」の由来は?
A 忘れません。当時は全く思い入れはありませんでした(笑)。今更ながらオシャレな名称にすればよかったです。

Q 発足当時の雰囲気は?
A 何の活動をしたらいいのかわからず、ほぼお通夜状態でした。しかし、壁新聞「DONGURI」の作成・発行で雰囲気が変わりました。やはり、協同作業による連帯感は大切ですね。

Q 今後「どんぐりの会」に期待することは?
A 県内の「若者の会」の中で注目されるような活動をし、広めていってほしいと思います。

Q 身近に感じて様々な活動に参加しやすくなった。
A 「現世代員会長中心のセミナー」(スズキ労組大須賀支部 補崎副支部委員)



● どんぐりの会「参加前と比べて「ろうきん」の印象は変わった?」
A 「ろうきん」の敷居が低くなった。思っていたよりも「ろうきん」が「使える」ことが分かった。元々印象が薄かったから劇的な変化だった。

● 身近に感じて様々な活動に参加しやすくなった。

支店内クリスマスデコレーションで華やかに!



2018年度は、他店「若者の会」との交流や、労福協などの関連団体行事への参加を計画しています。負担感があるとかえって活動が展開していかないので、できる範囲の中で楽しく活動していきたいです。運営委員会の先輩方との相乗効果を生み出すことができるよう「進化」していきたいと思えます!



どんぐりの会メンバー

Hello!